



本年度の同志社ローム記念館大賞を競うのは4チーム。どのチームも、前年度までのプロジェクトを経験したメンバーが中心となり活動を展開、その充実ぶりには目を見張るものがあった。提出された成果物や活動資料はもちろん、15分間のプレゼンテーションはいずれもすばらしく、大賞を選ぶ審査員を悩ませた。過去13期の中には、大賞プロジェクトが「該当なし」となった年もあるが、今年はどのプロジェクトもレベルが高く、すべてのプロジェクトに授賞したいという声上がる。テーマも活動内容もさまざまなプロジェクトだからこそ、またメンバーの成長を目の当たりにするからこそその評価の難しさを改めて認識し、協議の末、今回は全4チームが受賞する結果となった。

また、学生相互評価賞として、メンバーのWeb投票により各プロジェクトから「LUP(Level Up Project member)賞」と「MVP(Most Valuable Project member)賞」がそれぞれ1名ずつ選ばれた。今回の報告会には、企業、自治体等から多くの参加があり、はじめて、全参加者によるコイン投票も実施。質問タイムでも活発な質疑応答があり、多様な視点で意見を頂くことのできる良い機会となった。



同志社ローム記念館大賞

プロンティアットVR

- プロジェクトリーダー 竹永勇真 (同志社大学理工学部3年)
- プロジェクト責任者 大久保雅史 (同志社大学理工学部教授)
- メンバー数 23名

同志社ローム記念館大賞 優秀賞

アトリエフレームワークス

- プロジェクトリーダー 吉村玲末花 (同志社女子大学学芸学部3年)
- プロジェクト責任者 松谷容作 (同志社女子大学学芸学部助教)
- メンバー数 16名

同志社ローム記念館大賞 特別賞

えこ学@京田辺

- プロジェクトリーダー 高木優哉 (同志社大学理工学部3年)
- プロジェクト責任者 畠山 啓 (同志社女子大学現代社会学部助教)
- 参加団体 京田辺市教育委員会・京田辺市役所 (市民部市民参画課・経済環境部環境課)
- メンバー数 9名

同志社ローム記念館大賞 特別賞

きづのもり商品開発本部

- プロジェクトリーダー 井森萌子 (同志社大学心理学部2年)
- プロジェクト責任者 飛龍志津子 (同志社大学生命医科学部教授)
- 参加団体 木津川市教育委員会・特定非営利活動法人プロデュース・テクノロジー開発センター
- メンバー数 18名

「1年間振り返りクイズ～ロームの記憶は本の中～」

審査を待つ間、スタジオZero企画のイベントが開催された。プロジェクト対抗のクイズで大いに盛り上がり、楽しく1年を振り返った。

